

鬼の小づちは不思議な小づち
悪い人間叩いたならば たちまち角生え鬼となる

民話劇

鬼の小づち

作・演出 小村哲生



— FOLKTALE ARTS THEATER —

劇団民話芸術座

第1部 演劇教室 20分

子どもたちと一緒に様々な演技の基礎訓練を体験！
楽しく効果的な内容で、文化発表会にも役立ちます！

こんにやく体操

■ストレッチによるリラックスと気持ち(注意)の集中

こんなことはありませんか？

人前で発言や発表を行う際
不安や羞恥心など**心の緊張**によって
本来の力が出せなくなってしまう

恥ずかしい…
失敗したの
どうしよう…

意識の対象を変える(気持ちの集中)

自分自身に意識を向け、全身をゆっくりと動かし
滑らかに動きにくい部分、力が入っている部分など
一カ所ずつ確認していく

心の緊張を取り除く

集中するとともに
心と身体の緊張も
自然とほぐれていく

動かす場所を一カ所ずつ増やし、動かしにくい部分などを確認しながらほぐしていく



柔軟なリラックスした体は、大きな声を出す時によく響く楽器のボディの役割を担う

呼吸・滑舌

■正しい呼吸法(腹式呼吸)で良く通る響く声に

- ① 鼻から息を吸ってお腹にためる
- ② 口からゆっくりと息を吐ききる
- ③ ①②を繰り返す⇒**深い呼吸**になる
- ④ **深い呼吸**になったところで吸った息をZ(ヅ)の音で
全身に響かせる
- ⑤ 頭がい骨や全身にビリビリと振動が伝わってきたら
A(ア)の音で声を出していく

呼吸法 → 体に響かせる → 音にして声に出す

■聞き取りやすい声の秘密は…口の形

口を正確にはっきり、ゆっくり開き声に出す
(あ・い・う・え・お)。
正しい口の形で徐々に言葉のスピードをあげていく。



再現

■五感の記憶を再現(無対象行動)

日常生活での様々な感覚の記憶を再現します。(飲み物を飲む。顔を洗う。梅干しを食べる。長縄を跳ぶ等)

朗読劇

音響や照明効果の中で学校の仲間が披露する朗読劇、会場の空気はみるみる一体感に包まれます

音楽や照明を使い、ステージ上で代表者4名に朗読劇を演じていただきます。
内容が第2部『鬼の小づち』のお芝居の予告編となっていますので、
子どもたちの観劇に対する集中力を高め、内容をより深く理解することができます。
(事前に朗読劇の原稿をお渡しし、当日開演前の20分間でリハーサルを行います)



※演劇教室の内容や時間の変更、実施の有無などは学校様のご希望にあわせて変更することもできます

《子役として、お芝居に特別出演》

学校の代表者(女子1名)に、衣装・メイクで扮装し、リハーサルで動きをつけ、
本番のお芝居の中に特別出演していただけます。短い時間でも、緊張を乗り越え
舞台に立つのは、かけがえのない経験です。また学校の仲間が出演することで、
子どもたちもより集中して鑑賞できると大変好評をいただいております。

※特別出演なしの実施も可能です



子役出演場面(写真中央)

第2部 鬼の小づち 75分

あらすじ

ここは地獄。人を騙したり人に意地悪をした人間が、死んだら必ず落ちてくる。地獄は今、落ちてきた悪い人間で溢れ、鬼不足で困っていた。そこへ閻魔大王からの厳命が下る。



「鬼の小づちを持って、人間界へ使者を送れ！」

鬼の小づちは不思議な小づち。悪い人間の頭を叩くと、頭から角が生えて鬼になる。鬼を増やすため、人間界への使者に選ばれたのは、地獄では役立たずでお人好しの“青鬼のゲン”。



ゲンは、地獄に落ちてきた人間を苦しめて、心から改心させるのが仕事なのに、つつい人間に優しくしてしまう。

そんなゲンが人間界にいる悪い人間を、小づちで叩いて鬼にして地獄に連れて来なければならない。ゲンは勇気を奮い起こし、人間の世界へ…。



ゲンが人間界で最初に出会ったのは、心の優しい“与作”と“おさよ”の兄妹だった。二人はいつも“庄屋の息子・太郎べえ”にいじめられていた。

この二人の兄妹愛に心を打たれたゲンは、何とかしてこの兄妹を助けようとするが、権力をかさね一人孤立している太郎べえにも同情してしまう。



ゲンは、太郎べえが忘れてしまった優しさを何とか思い出させようと、奮闘する。だが、角が生え鬼になった太郎べえは、地獄へ…。



鬼の小づちによって、太郎べえは鬼に…地獄の入り口に引きずりこまれていく



おさよ「ゲン。太郎べえは思い出した。優しさを思い出してくれただよ！なァゲン、助けてけれ！」

本当の優しさと勇気に気づいた村の仲間たち。一人一人の力が合わさり、大きな力になる。
人の喜びや悲しみ、優しさを知って、人はもつと強くなる。

感受性豊かな子どもたちにこそ
伝えたいメッセージ、届けたい温かな心…

子どもたちに作品を観ていただくことは、「芸術を鑑賞するということ」以上に、「子どもたち自身に大きな影響があること」だと感じています。感情をゆさぶり心を成長させる感受性豊かな子どもたちだからこそ、たくさんの芸術にふれてほしいと思っています。私たちの作品は、“優しさ”“友情”“思いやり”とテーマは様々ですが、子どもたちの未来が素敵なものになるようにと願いを込めて創っております。

since1976

上演まで

なるべくご希望の日程をお取りしたいと思っておりますので、お早めにお問い合わせください。希望日時を伺い調整の上決定致します。

◇公演 1ヶ月前

ご担当の先生宛に、公演確認書をお送りします。
(公演日時・料金・会場などを明記した公演概要)

◇公演 1週間前

お電話で、当日伺わせていただく時間や、朗読劇と子役参加者のリハーサル時間など、最終確認をさせていただきます。

◇公演前日

なるべく舞台に近い搬入口の確保と舞台の両側のスペースの確保(照明操作・楽屋に使用します)をお願い致します。

◇公演当日

①公演座長がご担当の先生にご挨拶に伺います。前後の進行等の最終打ち合わせ、朗読劇・子役参加者のリハーサルを行います。

*体育館でのセッティング：90〜120分程

(暗幕の有無や会場の状況により異なります)

*文化センター・市民会館でのセッティング

…3時間程(会場の規模により異なります)

②本番 「鬼の小づち」

③後片付け 60〜90分程で終わります。

(学校行事との兼ね合いで、準備時間や、片付け時間に制限がある場合は「」相談ください)

FOLKTALE ARTS THEATER

劇団民話芸術座

〒171-0033 東京都豊島区高田3-42-11

TEL 03-3988-7111 FAX 03-3590-6635

URL <https://www.mingeiza.com/> E-mail mingeiza@wonder.ocn.ne.jp

☆HP、又はYouTubeから作品のCM映像がご覧いただけます。

ご予約は、電話またはメール・FAX等で随時お受けしております。



公式サイト

